

令和7年度 こども発達センターめばえ 毎日通園職員 自己評価表（公表）

国から示された「児童発達支援ガイドライン」に基づき、職員の自己評価を実施しました。事業所における課題点及び改善すべき点を再度確認し、今後の事業所の運営に活かしていきます。

対象職員数 17人 : 回収数 17 : 回答率 100%

公表：令和8年3月31日

		チェック項目	はい	どちらか うしろな い	いいえ	わからない	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか ※国基準（1人1.65㎡）は満たしている	16	1			配置基準は満たしています。
	②	職員の配置数は適切であるか ※国基準：園児8人に対し職員2人	10	4	1	2	国の基準が8：2のところ、こども8人に対して3人の職員配置をしています。
	③	事業所の設備等について、利用児にあった配慮が適切になされているか	14	3			今後も計画的に経年劣化を見越して修繕したり、新しいより良いものに変えたりしていきます。
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	11	3		3	常にPDCAサイクルを意識するよう会議等で伝えていきます。必要に応じて研修する時間を設けていきます。
	⑤	保護者向け評価表等を活用し、アンケート調査を実施して、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか ※現状年2回（施設運営懇談会・保護者アンケート）	17				毎年、施設運営懇談会で保護者からご意見をいただき改善を図っています。保護者の事業所への評価もアンケートを取り集約し、ご意見を受け検討していきます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページで公開しているか	12			5	公開しています。評価を受け、早急に取り組みないといけないと感じる意見から改善しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか ※第三者評価は未実施	8	1	1	7	第三者評価は権利擁護の観点でのみ行っています。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	17				外部の指定研修に参加したり事業所や組合内で研修したりしています。
適切 な 支 援 の 提 供	⑨	アセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	16	1			面談を半年ごとに行い、個々の成長や課題について保護者と話し合っています。計画立案の時は、専門職も含めた職員が様々な視点から意見を出し合い、それを基に立案しています。
	⑩	こどもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	12	2		3	保護者との面談を通してアセスメントシートを作成し、年に3回見直しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	13	2		2	年間計画を踏まえ、クラス職員で各月の療育計画を立てています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	16	1			季節の行事を取り入れながら、こどもが興味を示しているものを活動に加え、興味関心を高められるようにしています。
	⑬	個別支援計画に沿った支援が行われているか	17				日々こどものあらわれを職員間で確認し、目標が達成できるよう療育を行い、家庭との連携を図っています。
	⑭	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、個別支援計画を作成しているか	16			1	こどものあらわれに合わせて、個別活動・集団活動を組み合わせています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内	16	1			事前に活動に必要なものを準備し、クラス職員で役割分担だけでなく、活動の目的やこどもの予測

	容や役割分担について確認しているか					される行動と支援方法について確認し合っています。
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	17				毎日カンファレンスを行い、活動の流れや職員の動き等を振り返り、改善点等を記録に残し全職員で共有を図っています。
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	15	2			毎日記録をとり、こどものあらわれの把握・共有、支援内容の確認・今後の対応等に繋がっています。
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	17				日々の様子を確認し、半年に1回（必要に応じてそれ以上）見直しています。
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	9	1		7	ガイドラインは所定の場所にあり、誰でも見られるようにしています（回覧もしています）。今後はより職員全体に周知できるよう、確認する時間を作るか検討します。
関係機関や保護者との連携	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に、そのこどもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	11			6	児童発達支援管理責任者と必要に応じて担当職員が会議に参加しています。
	㉑ 母子保健やこども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	13	1		3	必用に応じて関係機関と情報交換し、関係者で連携・協力し合いながら保護者支援を行っています。
	㉒ 医療的ケアが必要なこどもを受け入れる場合は、こどもの主治医等と連携体制を整えているか	15			2	保護者を通じて、主治医や協力医療機関（園医）に相談・情報交換しています。関係者で連携し協力しながら支援しています。
	㉓ 保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で、移行に向けた支援内容の情報共有と相互理解に努めているか	17				保護者の希望やこどものあらわれから交流保育や移行支援を進め、園との繋がりを大切にしています。
	㉔ 小学校や特別支援学校（小学部）との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	17				支援学校や支援学級見学を一緒に行い、就学先を家族で熟考して適切な進路を選択できるよう支援しています。また、移行支援会議や申し送りの会等を開いています。
	㉕ 他の児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8		1	8	研修内容を精査し、県内の児童発達支援センターが集う研修会や発達障害者支援センターの研修に参加しています。今年度は所長が代表して研修に参加しました。
	㉖ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や障害のないこどもと活動する機会があるか	9	6	1	1	交流保育に行っているこどもは全員ではありません。地域園との繋がりを段階的に考えていきます。
	㉗ （自立支援）協議会の乳幼児部会等へ積極的に参加しているか（課長参加）	10		1	6	協議会の部会等へは適宜参加しています。
	㉘ 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	17				クラスだよりに写真を多く掲載する、個別面談を増やす、連絡ノートを活用する等して伝えていきます。
	㉙ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	6	2	1	8	ペアレント・トレーニングは行っていませんが、今年度も保育・保護者参加日等で発達の研修や先輩保護者の話を聞く等の啓発活動を行いました。
保護者	⑳ 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	15	0	1	1	入園前に見学会や説明会でも触れていますが、4月の利用契約の際に細かく行っています。外国籍の方へのわかりやすい対応にも勧めます。

	⑳	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	15	1	1	保護者からの相談に対して助言したり具体的な対策等を伝えたりしています。保護者との繋がりを深める事が大切だと感じています。	
	㉑	保護者会活動を支援したり、保護者参加日を開催したりする事により、保護者同士の連携を支援しているか	16		1	担当職員が、保護者会活動の内容を決める話し合いに参加させてもらっています。保育・保護者参加日等で、保護者同士の繋がりを深めていただいています。	
	㉒	こどもや保護者からの苦情に対して、対応する体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	17			保護者からのご意見を職員間で周知し、対応を図り再発防止に努めています。苦情解決委員会にも報告し、取った対応が適切であったか評価してもらっています。	
	㉓	定期的に園便りやクラス便り等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか	17			毎月「めばえ通信（クラスだより）」や活動・行事予定等の便りを発行しています。	
	㉔	個人情報に十分注意しているか	17			職員全員に周知し意識しています。	
	㉕	障がいのあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	17			保育参加日やお母さん先生等で日常の職員のやりとりをみていただき、発達や特性に合った配慮をしているか確認してもらっています。	
	㉖	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか	8	3	1	5	コロナ禍から行事への招待は中断していますが、地域の方のボランティアや民生委員等の見学受け入れも積極的に行い、こどもたちと交流を図ってもらっています。
非常時等の対応	㉗	防災マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	16			1	マニュアルは作成してあり、入園時に保護者に大まかに伝えてはいます（紙面を配布）。職員には、毎年年度初めに周知しています。
	㉘	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	17				毎月避難訓練を行っています。
	㉙	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	14	1		2	学園の権利擁護委員会に所長が参加し、事業所の現状を伝えています。職員には、年2回権利擁護の観点からのアンケートを取り、現状を振り返っています。
	㉚	事前に、予防接種やてんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	17				入園時に健康管理上の留意点等を保護者に確認しています。
	㉛	食物アレルギーのあるこどもに対して、医師の指示書に基づく対応がされているか	17				栄養士が医師の指示書に従い、除去や代替えの対応をしています。
	㉜	ヒヤリハットを毎月確認して、事業所内で共有しているか	16	1			毎月確認し、職員会議で再発防止の検討を行っています。
	㉝	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	13	3		1	
	㉞	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	13	1		3	これまで事業所として身体拘束を行ったことはありません。しかし、緊急時にその方法以外手段がないと判断すれば、やむを得ず行うことも可能性としてはあります。その場合、事前に保護者と状況や手段等を細かく確認し、支援計画に内容を記載します。